

通話モード2 同時通話の「強制タイプ」設定について

DJ-R20Dは、携帯電話のように呼び出し音を鳴らしてから通話を始める標準方式の他、「強制タイプ」が設定できます。この方式では、送信ボタン PTTを押すと同時に呼び出し音無しで音声信号が送信され、これに应答すると、お互いが送信している間そのまま同時通話で通信が行えます。ベル音の代わりに音声で「XXさん、居ますか?」のように通話したい相手を直接呼び出せるほか、交互通話と同様に PTT ボタンが押されている間は送信を続けるので、雑音や通話場所の悪条件等で通信状態が悪く なるても通話自体は切断されず、スムーズに同時通話が行えます。(ただし 3 分制限でタイムアウトした場合は、一度送信を停止して、2 秒後に自動的に送信を再開します。)

注意: DJ-R20Dを強制タイプに設定変更した場合、交互通話中継器へのアクセスなど、一部の機能が使えなくなります。下記以外の通話モードに設定を変更される場合は、一度標準方式に戻した後で操作を行う必要があります。

[強制タイプ設定のままでモード変更操作をして、お使いになれる通話モード]

モード1: 中継器を介さない直接交互通話 /モード2: 強制タイプでの同時通話 / モード3: 中継器を介して行う強制タイプの同時通話

同時通話で強制タイプを使用するには、下記の設定を行います。

* 設定を始める前に、キーロックをお使いであれば解除し(ファンクションボタンをしばらく押してカギのマークを消す)、イヤホンマイクなどは取り外してください。

- 1: 説明書 P.22を参照してモード 1, 単信無線モードを選びます。
- 2: ダイアルツマミを 1 度押し下げ、ダイヤルを回して uoL の後ろの数字を"9"にあわせませす。
- 3: uoL-9 が出ている間にもう 1 回ダイヤルを押し下げ、ダイヤルを回して点滅しているグループ番号を"10"にあわせませす。設定後、点滅している番号"10" が点灯に変わるまで数秒待ちませす。
- 4: ファンクションボタンを 2 秒以上押しつづけると、カギのマークがディスプレイに表示させませす。その後、下記の順でボタンを押ししてください。
フックキー2回>モニターキー1回>ファンクションキー1回>ダイアルツマミを 2 回押し下げる

5: 正しく操作ができていると、ここで自動的に電源が切れます。電源を入れるとモード 2 の同時通話は強制タイプで動作するようになっていませすので、説明書 P.24、モード 2: 複信無線モードを参照して同時通話の設定をさせませす。イヤホンマイクをお使いの場合はそれを接続して、下記のアクセサリーの使用方法をご覧下させさい。

イヤホンマイクを使わないで通話するには、PTTキーを押させませす。应答する側も PTTを押せば、お互いが PTTを押している間、同時通話で通信させませす。一人が PTTを放しても、相手が話している間はその声が聞こえませす。

※標準の同時通話方式に戻す場合は、上記の操作を繰り返して行ってください。リセットでは、強制タイプは解除させませせん。

※どちらの同時通話方式で動作しているかを確認するには、モード 2 の同時通話モードで PTT ボタンを押させませす。「プルルル」と呼び出し音が鳴る場合は標準、音が出ず黒地に T のマークがディスプレイに表示させさせたら強制タイプに設定させさせられています。

アクセサリーの使用方法:

- A: EME-21A EME-29A 等のイヤホンマイクに搭載させされている PTT-LOCK スイッチを使うと、3 分に 1 度、2 秒間タイムアウトする以外は連続してハンズフリーで通話させさせます。この設定の場合、常に電波は送信させされています。
- B: EME-12, 13, 15A 等、VOX 機能付きヘッドセットでは、コントロールボックスの切り替えを VOX 側にしてください。話すと送信、黙ると受信、お互いが同時に声を出している間は送受信を一緒に行う同時通話、と自動的に動作が切り替わります。通話が終わったときに鳴るスタンバイ時の"ビッ"音が煩わしい場合は、セットモードでビープ音を"0"に設定してください。(説明書 P.39 セットモードのメニュー、P.41 のビープ音量設定)。尚、標準の同時通話モードでは VOX 側に設定しているとヘッドセットは使えませせんのでご注意ください。
- C: EME-19A では以下のように操作させませす。
- * 呼び出しと应答: EME-19A のコントロールボックス上の黒いボタンを押させませす。上記の A 同様、PTT ロックが掛かり、ハンズフリーで通話させさせます。
 - * 通話の終了: 黒いボタンを再度押ししてロックを解除させませす。
- 尚、白いボタンは無線機の PTT と同様に動作させませす。(押ししている間は送信、指を放すと受信させませす。ロックは掛かりませせん)

注意: イヤホンマイクやヘッドセットなどのアクセサリーを接続した状態で、PTT LOCK 又は VOX を解除しないで電源を入れるとディスプレイが全画面表示になり、一切の操作ができなくなります。このときはアクセサリーのプラグを一度抜いてから電源を入れるか、PTT LOCK や VOX を解除してから電源を入れなおしてください。